

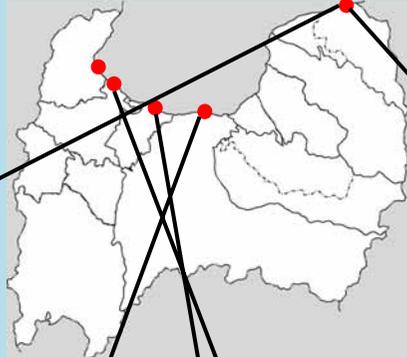
富山県内の海洋ごみ調査結果(2008年度秋)

(H21年度インターンの協力を得て作成)

1. 海岸の様子



島尾・松田江浜(9月24日)
多いゴミ
: 漁具、食用容器
約1700個/100㎡



宮崎・境海岸(9月25日)
多いゴミ
: タバコ、木炭
約48個/100㎡



松太枝浜(9月5日)
多いゴミ: 発泡スチロール類
約374個/100㎡



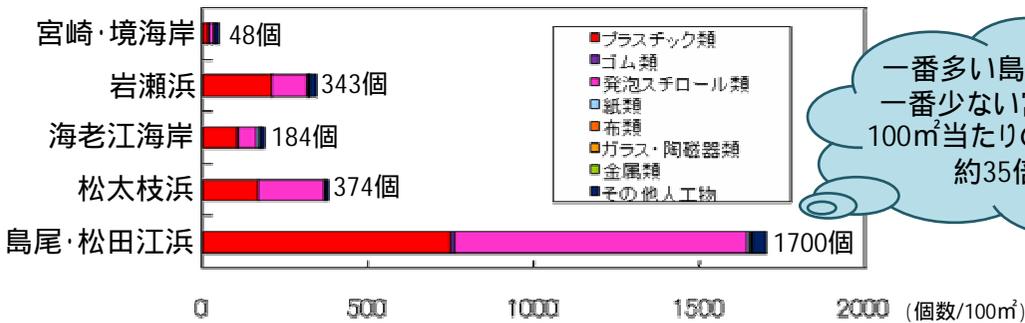
海老江海岸(9月10日)
多いゴミ: 木炭、ガラス破片
約184個/100㎡



岩瀬海岸(9月9日)
多いゴミ: ペットボトル、缶
約343個/100㎡

海岸にはバーベキューやキャンプ、海水浴のあと捨てられたと考えられるゴミ以外にも、漁師さんが捨てていったゴミ、川から海に流れ出て漂着したゴミなどがたくさんあり、海水浴シーズンにはきれいだった海岸も、すぐにたくさんのゴミが溜まっていきます。

2. 海岸のごみの量



一番多い島尾・松田江浜と一番少ない宮崎海岸では、100㎡当たりの漂着物の量が約35倍もある。

3. 調査で見つかったごみ



医療系ごみ(注射針)



外国製品のごみ

4. どうすればごみを減らすことができるのか?

海をゴミ箱にしない。ポイ捨て禁止!
「ゴミを出さないこと」が何より重要。
3R = ゴミを作らない (Reduceリデュース)
資源を再使用する (Reuseリユース)
資源を再生利用する (Recycleリサイクル)